

SeeSnake[®] CS12x



警告!

本機を使用する前に、取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書の内容を理解せずに使用すると、感電や火災、大けがを負う場合があります。



コンパニオンアプリも使用可能



CS12xの使用に関するサポートおよび追加の情報はsupport.seesnake.com/ja/cs12xにアクセスするか、このQRコードをスキャンしてご覧ください。



目次

序章	
規制に関する声明.....	3
安全に関する注意.....	3
一般的な安全上の注意事項	
作業場所での注意事項.....	4
電気に関する注意事項.....	4
作業者の安全に関する注意.....	4
機器の使用とお手入れに関する注意.....	5
バッテリーの使用と取扱い.....	5
作業前の点検.....	6
シースネイク CS12xの概要	
説明.....	7
仕様.....	8
取扱説明書.....	9
操作方法	
シースネイク CS12xに関する安全事項.....	10
検査の概要.....	11
カメラシステムへの接続.....	11
システムの充電.....	11
キーパッド.....	12
ユーザーインターフェイス.....	14
メンテナンスとサポート	
製品サポート.....	16
ソフトウェアのアップデート.....	16
クリーニング作業に関する注意事項.....	16
機器の運搬と保管.....	16
点検と修理.....	17
廃棄.....	17
トラブルシューティング.....	18
保証や修理について.....	19

序章

本取扱説明書に記載されている警告、注意、指示事項に、起こりうるすべての条件・状態が含まれているわけではありません。本機器を使用するにあたって、作業者自身が良識や注意といった要因を考慮する必要があります。

規制に関する声明

CE EC適合宣言書(890-011-320.10)は、必要に応じて本取扱説明書に添付文書として追加されます。

無線機器指令2014/53/EU		
無線	使用帯域/出力	
Bluetooth 4.0	2402 ~ 2480 MHz	14.20 dBm
Wi-Fi 802.11 b/g/n	2400 ~ 2483.5 MHz	19.90 dBm
Wi-Fi 802.11 a/n	5150 ~ 5250 MHz	20.46 dBm
	5250 ~ 5350 MHz	18.32 dBm
	5470 ~ 5725 MHz	19.43 dBm
GPS	1559 ~ 1610 MHz	

FCC この機器はFCC規制の第15章に準拠していません。操作は下記の2つが条件となっています:(1)操作によって有害な電波障害を引き起こさないこと。(2)本装置は、誤動作を引き起こしうる干渉を含め、いかなる受信障害も許容しなければならないこと。

発信器モジュールFCC ID:Z64-WL18SBMODを含みます。

安全に関する注意

本取扱説明書と製品本体において、安全に関する重要な内容を知らせるために記号や表示が使用されています。本項ではこれらの記号や表示をより良くご理解いただけるように記載しています。



この記号は、安全に関する警告記号です。怪我を負う危険があることを警告しています。怪我や死亡につながる危険を避けるため、この記号が記載された文章に従ってください。

⚠ 危険

この表示は、危険を示します。記載内容を無視すると、死亡または大けがを負うことがあります。

⚠ 警告

この表示は、警告を示します。記載内容を無視すると、死亡または大けがを負う可能性があります。

⚠ 注意

この表示は、注意を示します。記載内容を無視すると、軽度または中度の怪我を負う可能性があります。

📖 注記

この表示は、施設の保護に関する事項が記載されていることを示します。



このマークは機器を使用する前に取扱説明書をよくお読みくださいという意味を示しています。取扱説明書には機器を操作する上で、安全および適切な使用法に関する重要な情報が記載されています。



このマークは、機器の持ち運びや使用において、側面がカバーされている安全メガネ、またはゴーグルを使用すると、目の怪我につながるリスクを少なくすることができるという意味を示しています。



このマークは感電の危険を示しています。

一般的な安全上の注意事項

警告



安全に関する警告と説明を全てお読みください。警告や指示を守らない場合、感電、火災、大けがに至ることがあります。

本取扱説明書を保存してください!

作業場所での注意事項

- 作業場所は常に清潔で明るくしてください。物が散乱していたり、暗い場所での作業は事故につながります。
- 可燃性の液体や気体、粉塵などで爆発の危険がある環境で機器を使用しないでください。機器の使用で火花が発生して、ガスや粉塵に引火する場合があります。
- 機器の使用中は、子供や部外者を近寄らせないでください。注意散漫になると、機械の操作を誤ることがあります。
- 車に注意してください。道路上あるいは道路脇で作業するときは、通行中の車に注意してください。視認性の高い作業服あるいは反射ベストを着用してください。

電気に関する注意事項

- パイプ、ラジエーター、コンロ、冷蔵庫などの接地表面と身体が接触しないようにしてください。身体が接地すると感電する危険が高まります。
- 機器を雨にさらしたり、濡らしたりしないでください。機器内部に水が入り込むと、感電する危険が高まります。
- 各電気接続部分は乾燥した状態にし、地面から離してください。濡れた手で機器やプラグを触ると感電のリスクが高まる場合があります。
- コードは丁寧に扱ってください。コードを引っ張って機器を移動したり、プラグを抜き差ししたりしないでください。熱、極端な低温、油、鋭い刃、作動中の部品の近くにコードを近づけないでください。コードが損傷していたり、ねじれていたりすると、感電のリスクが高まります。
- 湿度の高い場所での機器使用が避けられない場合は、漏電遮断器 (GFCI) で保護された電源を使用してください。GFCIを使用すると、感電の危険を減らすことができます。

作業者の安全に関する注意

- 常に作業に集中し、常識的な判断力をもって機器を操作してください。疲労、薬物、アルコール、医薬品の影響を受けた状態で機器を操作しないでください。たとえ一瞬でも操作中に注意を怠ると、重傷を負う原因になります。
- 適切な衣服を着用してください。緩めの衣服、またはアクセサリーの着用はおやめください。緩めの衣服、アクセサリー、長い髪は作動中の部品に巻き込まれることがあります。
- 衛生状態を良好に保ってください。排水検査機の使用後は、管内の内容物に触れた手や身体各部は、熱いせっけん水で洗浄してください。内容物は毒性や感染性がある場合があります。汚染防止のため、排水検査機取扱い中の食事や喫煙は控えてください。
- 排水管内での機器操作は、必ず正しい防護具を使用してください。排水管は化学物質や菌、その他有害物質などの感染症を引き起こす物質を含んでいる場合があります。火傷やその他の怪我や病気につながる恐れがあります。適切な身体保護用品として、安全メガネは常に着用し、必要に応じて防じんマスク、ヘルメット、耳栓やイヤーマフ、排水清掃用グローブあるいは手袋、ラテックスあるいはゴム手袋、保護面、ゴーグル、安全作業服、防毒マスク、つま先に鉄の入った安全靴などを併用してください。
- 排水管清掃装置および排水管検査機を同時に使用する際は、RIDGIDの排水管清掃手袋を着用してください。排水管清掃ケーブルにからまったり、手を怪我する原因となりますので、専用グローブ以外の手袋や布切れなどで回転しているケーブルをつかまさないでください。ラテックスあるいはゴム手袋を着用する場合は、必ずその上からRIDGID排水清掃機用の専用グローブを着用してください。また、損傷のある排水管清掃手袋は使用しないでください。

機器の使用とお手入れに関する注意

- 機器に無理な力をかけないでください。必ず用途に合った機器を使用してください。作業をより良く安全にするために、用途に合った機器を使用してください。
- 電源スイッチでオン/オフの切り替えができない状態の機器を使用しないでください。電源スイッチ制御ができない機器は危険です。必ず修理を行ってください。
- 調整作業や付属品の交換、また機器を保管する場合は、電源プラグやバッテリーパックを外してください。このような予防措置を講じることで、怪我をする危険を軽減することができます。
- 使用中ではない機器は子供の手の届かない場所に保管し、機器の取扱いに詳しくない人に操作をさせないでください。取扱い方法を知らずに機器を操作すると危険です。
- 機器の保守点検を実施してください。可動部品が位置ずれしていたり、動かなくなっていないか、なくなっていたり、損傷のある部品はないかなど、機器操作に影響する恐れのある状態がないか確認してください。損傷が見つかった場合は、必ず修理してから機器を使用してください。事故の多くは、適切な保守点検が行われていない機器を使用したことが原因で発生します。
- 無理な姿勢で作業をしないでください。作業は常に足元を安定させ、バランスを保ちながら行ってください。バランスのよい姿勢で操作すると、予期しない状況においても機器をうまく制御できます。
- 機器や付属品は、作業の条件や内容を考慮し、また本取扱説明書の指示に従って使用してください。用途以外の目的に機器を使用すると危険です。
- 付属品は機器メーカーが推奨するものだけを使用してください。適合する機器以外の機器に付属品を使用すると危険の原因になることもあります。
- 取っ手部分は乾燥した、清潔な状態に保ち、油分が付かないようにしてください。取っ手部分を清潔にすることで機器の操作がより良くなります。
- 使用中は液晶画面を衝撃から保護してください。液晶画面前面への衝撃はガラス破損および表示の完全故障を引き起こすことがあります。

バッテリーの使用と取扱い

- 機器を使用する際は、指定のバッテリーパックのみを使用してください。他のバッテリーパックを使用すると怪我や火災につながる危険性があります。
- 充電には製造者が指定する充電器のみを使用してください。特定のバッテリー用の充電器を別のバッテリーパックに使用すると火災の危険性があります。
- 充電器の使用中はカバーをしないでください。正しく作動するには、適度な換気が必要です。使用中に充電器をカバーすると、火事につながる危険性があります。
- バッテリーや充電器は、説明書に従って湿気のない適温の場所で使用、保管してください。高温または低温、湿気のある場所でバッテリーを使用、保管すると、液漏れや感電、火傷につながる危険性があります。
- 伝導性のある物を使ってバッテリーパックの精査を行わないでください。バッテリー端末装置がショートすると、火花、火傷、感電の原因となります。バッテリーパックを使用していないときは、クリップ、小銭、鍵、釘、ネジ、端末装置同士をつなげることができるその他の金属に近づけないようにしてください。バッテリー端末がショートすると、火傷や火事につながる恐れがあります。
- バッテリーを乱暴に扱うと、液体が漏れる可能性があります。その場合は液体に触れないようにしてください。万が一液体に触れた場合は、水でよく洗い流してください。液体が目に入ってしまった場合は、早急に医師に相談してください。バッテリーからの液体は、皮膚の炎症や火傷の原因となります。
- バッテリーパックは正しい方法で廃棄してください。バッテリーパックは高温にさらされると破裂の原因になります。廃棄の際には燃やさないでください。バッテリーの廃棄については、国の規制に従ってください。適用される規制にはすべて従ってください。

作業前の点検

⚠ 警告



感電やその他の原因による大けがのリスクを軽減し、機器の損傷を防ぐために、使用前に毎回全ての機器を点検し、問題を修復してください。

全ての機器を点検するために、以下の手順に従ってください：

1. 機器の電源をオフにしてください。
2. 全てのコード、ケーブル、コネクタを抜いて、損傷あるいは変化がないか確認してください。
3. 付着している汚れ、油分、その他の不純物をきれいにすることで、点検しやすく、持ち運びや使用する際に手のすべりを防ぎます。
4. 機器を点検して、安全・正常な操作に支障をきたすような破損、損耗、欠如、位置ずれ、動作不能箇所その他異常がみられないか確認してください。
5. 各機器の取扱説明書に従って、全ての機器が良好に使用できる状態であるか点検してください。
6. 下記に関して作業場所を確認してください：
 - ・十分な明るさがあること。
 - ・引火性の液体、蒸気、または埃がないこと。もしあれば、取り除くまでその場所で作業しないでください。機器は、防爆仕様ではありません。電気の接続により火花を発生させることがあります。
 - ・水気や障害物がない平らで安定した作業用のスペースがあること。水中に立った状態で本機を操作しないでください。
7. 作業をするのに何が必要かを確認して、必要な器材を決定してください。
8. 作業場所を確認し、必要であれば通行人を遮るための柵を設置してください。

製品の安全に関する詳しい情報および警告は10ページをご覧ください。

シースネイクCS12xの概要



説明

RIDGID® SeeSnake® CS12x Wi-Fi対応様報告モニターは、現場からすぐにメディアの記録と顧客へ検査結果の提出ができるオールインワンのソリューションです。

迅速さと柔軟性を兼ね備えたCS12xは、USBデバイスを通じて直接画像や動画を記録します。ストレージポケットに大容量の記録デバイスを接続することで容量不足の悩みを解消できます。作業中にプロフェッショナルなマルチメディアレポートを自動的に作成するので、生産性を高め次の仕事にとりかかれます。

CS12xは全シースネイクのカメラシステムと互換性があり、持ち運びやすいシースネイクMaxに簡単に取り付けられます。システムは最大2個のバッテリーまたはACアダプターから給電でき、日中の屋外でも視認しやすい高解像度の307mmインチディスプレイを搭載しています。

第二のスクリーンとしてお持ちのモバイル機で使用できるコンパニオンアプリの無料のiOS™またはAndroid™のHQx Liveをダウンロードしてください。CS12xの内蔵Wi-Fiを使えば、スマートフォンまたはタブレットとCS12xを接続することで高画質で途切れない動画ストリーミングを直接デバイスに配信でき、顧客に検査の状況をリアルタイムで見せることが可能です。また、HQx Liveはシステムの遠隔操作にも使用できます。モバイルデバイスから直接、メディアの記録およびゾンデやカウンターなどのリアル機能の操作を行えます。

HQソフトウェアは重要アップデートや定期アップデートを自動で効率的に行い、機器の性能を高め、耐用期間を延ばすことができます。HQを使用すれば、ジョブを管理したり顧客へのレポートを作成することができます。付属の8 GB USBドライブには最初からHQがインストールされています。

仕様	
給電装置を含まない重量	6.3 kg
寸法	
奥行き	506 mm
幅	394 mm
高さ	302 mm
電源	18 V リチウムイオン充電バッテリーパック1～2個、あるいはACアダプター
電源レート	15-25 VDC, 35 W
表示	
タイプ	カラー液晶
サイズ	307 mm
解像度	XGA 1024 × 768 ピクセル
輝度	500 Cd/m ²
メディア	
標準ビデオ	MPEG4 (H.264)
自動ログビデオ	MPEG4 (H.264) パイプ検査に最適化された圧縮率が高く低容量な低フレームレート
写真	JPG
フォトトーク™	MPEG4 (H.264) 音声解説付き単一画像
音声	マイク、スピーカー内蔵

仕様	
転送方法	2.0 USB
USBポート	2 × 0.5 A
接続性	
Bluetooth	4.0
Wi-Fi	802.11 a/b/g/n
GPS	内蔵
操作環境	
温度*	-10°C ~ 50°C
保管温度	-20°C ~ 60°C
相対湿度	5 ~ 95 %
高度	4,000 m
*ACアダプターの動作温度は0°C ~ 40°Cに定められています。ACアダプターの使用は、極端な温度下での操作が限られることもあります。	

標準機器

- ・ シースネイク CS12x
- ・ ACアダプター
- ・ 8 GB USBメモリー (HQロード済み)
- ・ 取扱説明書

取扱説明書



USBポート

CS12xはUSBメモリーを二つまで対応しているのですが、ジョブのコピーを二つ同時に作成することができます。検査や移動の際は、USBメモリーとUSBポートを保護するためにUSBポートカバーを閉めてください。

rM200ドッキングシステム

CS12xをrM200に装着するには、以下の手順に従ってください：

1. rM200の赤いボタンを押しこみ、CS12xのスタンドが入るようにします。
2. CS12xの底からスタンドを展開し、rM200に固定します。
3. rM200の赤いボタンを元に戻して、CS12xをrM200上にロックしてください。



操作方法

警告



本章は、RIDGID®シースネイクCS12xに特有の重要な安全事項について記載しています。感電、火災、その他の大けがにつながるリスクを軽減するために、CS12xをご使用前に、以下の注意事項をよくお読みください。

警告事項が載っている全書類や取扱説明書は後で参照できるように必ず全て保管してください!

シースネイクCS12xに関する安全事項

- 本取扱説明書、カメラシステム、および他の機器の説明書をご使用前によく読み理解してください。指示に従わない場合、機器の損傷や大けがにつながる恐れがあります。後で参照できるように、取扱説明書は本機と一緒に保管してください。
- 作業中あるいは機器が水に触れている状態で、本機を操作しないでください。水中での機器の操作は感電のリスクを高めます。濡れた表面上で作業する場合、すべりにくいゴム底の靴を着用することで、転倒や感電のリスクを軽減できます。
- バッテリー取付部および他の電気機器・接合部分は防水仕様ではありません。機器に水がかかる恐れがある場所での使用は避けてください。
- 本システムには、互換性のあるバッテリーあるいはACアダプターのみを電源としてください。他のバッテリーを使用すると怪我や火災につながる危険性があります。バッテリーから給電する場合は、モニターを風雨から保護してください。
- ACアダプターは防水ではなく、屋内での使用専用設計されています。感電をさけるため、ACアダプターを屋外あるいは湿気のある場所で使用しないでください。
- モニターは、高電圧に対する保護や絶縁に対応するようには設計されていません。高電圧が存在する環境で機器を使用しないでください。
- 本機器に機械的衝撃を与えないでください。機械的な衝撃を与えることで、機器が損傷したり大けがのリスクが高くなります。
- システムを誤った方法で運搬すると、CS12xがドッキングシステムからはずれる原因となり、機器への損傷や、大きなけがにつながる恐れがあります。システムを運搬する際に、CS12xのハンドルを持ってrM200を運ばないでください。必ずrM200側のハンドルを持って運んでください。


検査の概要

警告



危険な化学物質やバクテリアを含む可能性のある排水管を検査するときは、ラテックスあるいはゴム手袋、ゴーグル、フェースシールド、防毒マスクなどの適切な身体保護用品を着用してください。ゴミやその他の異物から目を保護するために、必ず保護メガネを着用してください。

以下はシースネイクでパイプの検査を行う方法の概要です：

1. システムケーブルでカメラシステムにモニターを接続してください。
2. 電源ボタン  を押してください。
3. パイプの中にカメラを注意深く入れてください。パイプの入り口が鋭利な角になっている場合は、プッシュケーブルを保護してください。
4. カメラをパイプに押し込んだら、画面を観察してください。
5. ジョブ要件によっては、以下の事項が行えます：
 - メディアの記録。
 - モバイル機へのライブ映像のストリームや顧客とのメディア共有。
 - 検査位置あるいは経路を探す。
 - ジョブ、記録メディアの確認およびレポートのレビュー。
 - USBメモリーでレポートを顧客に提出。

カメラシステムへの接続

CS12xは、シースネイクシステムケーブルを使ってすべてのシースネイクの管内カメラシステムに接続できます。

1. コネクターの外側のロックングスリーブを引いて、モニターの接続部に近づけます。
2. コネクター部分とプラスチックガイドピンを接続部に合わせ、コネクターをまっすぐモニター側に押し込んでください。
3. ケーブルコネクターの外側のロックングスリーブを締めつけます。

注記 外側のロックングスリーブのみを回して締めてください。ピンへの損傷を防ぐため、絶対にコネクターを曲げたり、ねじったりしないでください。



システムの充電

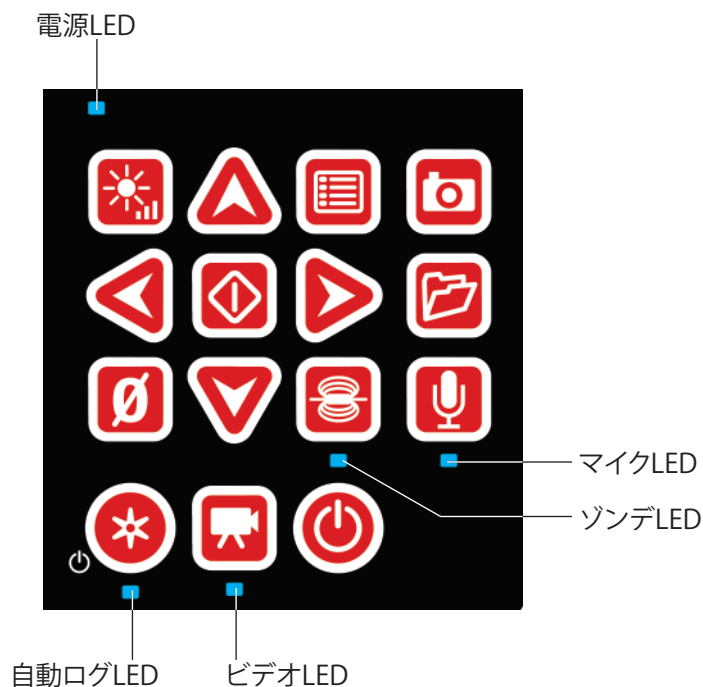
注記 予期しない電源切れはデータの喪失や破壊につながることがあります。

本システムは互換性のある充電式18Vリチウムバッテリー1個または2個、あるいはACアダプターによって作動させることができます。バッテリーの使用時間はバッテリーの容量および用途により異なります。

電源設定は電源情報メニューからカスタマイズ可能です。






重要：ACアダプター使用時に18Vバッテリーは充電されません。

キーパッド



ボタンと機能		
キー	名前	機能
	電源	電源をON/OFFします。
	矢印	メニューや画面を通して操作し、再生中の音量の調節をします。
	選択/一時停止	ハイライトした箇所を選択し変更を実行します。標準ビデオや自動ログビデオの録画中に押すと、録画を一時停止/再開します。
	メニュー	接続性、システム、カメラ、地域、その他を含む設定を修正するためにメニューを開きます。タブと画面を終了させるために押します。
	フォト/フォトトーク™	静止画を記録するのに押したり、フォトトークを作成するのに長押しします。デフォルトボタンアクションは設定メニューで交換可能です。
	ビデオ	ビデオ録画を開始/停止します。
	自動ログ	自動ログビデオの録画を開始/停止します。また、電源をONにし、同時に自動ログビデオの録画を開始することもできます。

ボタンと機能

キー	名前	機能
	ジョブマネージャー	ジョブリスト、新規ジョブの作成、既存ジョブの確認、会社情報の入力、USBメモリーからのジョブの削除などをするために使用します。
	LED照度調整	カメラのLED照度を調節します。
	ゼロ	検査の最初に長押しするとシステムの計器がゼロに設定されます。短く1回押しと一時的な区分測定を開始します。注記：一時的区分測定値は[]に表示されます。
	ゾンデ	ゾンデ機能のON/OFFに使用します。
	マイクのミュート	マイク機能のON/OFFに使用します。

ユーザーインターフェイス



ユーザーインターフェイス		
1	時間と日付のテキスト	--- オプション:時間だけ、日付だけ、両方表示、または非表示にします。
2	接続性	Wi-Fiに接続されていません。
		Wi-Fiに接続されています。
		Bluetoothが有効ですが接続されていません。 Bluetoothに接続されています。
3	ゾンデ	GPS信号がロックされています。信号の取得中はアイコンが点滅します。
		ゾンデが有効で発信しています。
4	マイク	マイクの使用が可能です。
		音声を記録中です。
		マイクが使用不可能です。

ユーザーインターフェイス			
5	電源		バッテリー残量です。外側が青い時は有効な電源に接続されています。
			バッテリーが検出されません。
			AC電源に接続しています。
6	クイックアクセスメニュー		クイックアクセスメニューが開いています。
7	USBステータス		大容量記録デバイスが接続されています。 ドライブを安全に取り外せません。 星マークは優先ストレージを表します。
			USBメモリーが挿入されています。 ドライブを安全に取り外せません。
			ドライブを取り外さないでください! データの転送中です。完了する前に取り外すとデータの喪失や破損の原因になります。角の青いブラケットは、メモリーを優先し、処理をはじめに終了することを表示しています。
			メディアの転送が終了しました。 デバイスを安全に取り外せません。
8	カウント	---	オプション:カウントを表示または非表示にします。
9	TiltSense		TiltSense™傾斜計の読み取り。TruSense™技術が搭載されたシースネイクカメラリールに接続されている必要があります。
10	オープンなジョブ		ジョブを開いています。
11	メディア記録		静止画が録画されました。
			フォトトーク™メディアが作成されました。
			ビデオを録画中です。
			ビデオの録画を一時停止しました。
			自動ログビデオの録画中です。
			自動ログビデオの録画中です。動体を検知しました。
	自動ログビデオの録画を一時停止しました。		

メンテナンスとサポート

製品サポート

- サポートはこちらへsupport.seesnake.com/ja/cs12x
- メールsupport@seesnake.com
- 通話無料電話サポート888-477-5339

ソフトウェアのアップデート

シースネイクモニターの重要なアップデートおよび定期アップデートはHQを通じて提供されます。常にHQソフトウェアの情報を更新することで、より長くより便利に製品をお使いいただくことができます。

クリーニング作業に関する注意事項

警告



感電のリスクを軽減させるため、全てのコードとケーブルを抜き、クリーニングの前にバッテリーや他の給電装置をCS12xから取り外してください。

本機器を布などで水拭きしてください。クリーニングの前にUSBポートを閉じてください。ホースで水をかけたり、本体に液体や水蒸気がかからないようにしてください。液体洗浄剤または研磨剤などを使用しないでください。画面の清掃には液晶画面専用のクリーナーのみを使用してください。

付属品(アクセサリ)

CS12x専用に設計された付属品またはCS12xでの使用を推奨された付属品のみを使用してください。他の機器用に設計された付属品をCS12xを使用すると、危険な場合があります。

以下のRIDGID製品はCS12x用に設計されたものです：

- シースネイクMAX rM200
- オリジナルシースネイクカメラシステム
- シースネイクMAXカメラシステム
- 充電器付きバッテリー2個キット
- 充電器付きバッテリー1個キット
- シークテックまたはナビトラック/スカウト受信器
- シークテックまたはナビトラック発信器

機器の運搬と保管

システムの保管、運搬には以下の点に注意してください。

- 子供や部外者の手の届かない施錠された場所に保管してください。
- 感電のリスクを軽減するため、乾燥した場所で保管してください。
- ラジエーター、ヒーターの通風器、コンロ、その他の熱を発する製品(増幅器を含む)から遠ざけて保管してください。
- 保管する場所の許容温度は、-20°Cから60°Cです。
- 運搬時に強い衝撃や衝突を与えないように注意してください。
- 輸送または長期保管する場合には、事前にバッテリーを取りはずしてください。

点検と修理

不適切な点検や修理は、CS12xを安全にお使いいただけなくなる原因になります。

CS12xの点検や修理は、必ずRIDGID認定修理センターで行ってください。モニターの安全を維持するためには、資格のある修理技術者のみに修理を依頼し、必ず同じ部品と交換するようにしてください。以下の状態が発生した場合は、CS12xの使用を中止し、バッテリーを取り外したうえで、修理センターに連絡してください：

- 機器の上に液体をこぼしたり、内部に異物が入ってしまった場合。
- 操作指示に従っているのに、機器が正常に作動しない場合。
- 機器が落下、あるいは損傷を負った場合。
- 機器の性能に明らかな変化がある場合。

最寄りのRIDGIDインディペンデントサービスセンターについての情報やサービスや修理のご質問は下記までお問い合わせください。

- お近くのRIDGID販売店
- ウェブサイトwww.RIDGID.com
- Ridge Tool Company技術サービス部へのお問い合わせは、rtctechservices@emerson.comに、米国・カナダ国内からは800-519-3456までお問い合わせください。

日本エマソン株式会社リッジ事業部

〒140-0002

東京都品川区東品川1-2-5

リバーサイド品川港南ビル5階

TEL: (03)5769-6953 (代)

FAX: (03)4496-4286

(祝祭日を除く月曜日から金曜日9:30 ~ 17:00)

メールアドレス: RIDGID-CS@emerson.com

<http://www.ridgid.jp>

廃棄方法

本システムの部品にはリサイクルが可能な有価物が含まれています。お近くのリサイクル専門業者にお問い合わせください。部品の廃棄は、適用される規制に従って行ってください。さらに詳しい情報に関しては、お近くの廃棄物管理機関にお問い合わせください。



EC加盟国: 電気機器は、家庭ゴミと一緒に廃棄しないでください！

電気電子廃棄物に関する欧州ガイドライン2012/19/EUおよび適用される国内法では、使用できなくなった電気機器は個別に回収し、環境にやさしい方法で廃棄される必要があります。

バッテリー廃棄



RIDGIDはリチャージャブル・バッテリー・リサイクリング・コーポレーション(RBRC™)によって運営されているCall2Recycle®プログラムとライセンス契約を結んでいます。ライセンス保有者としてRIDGIDはRIDGID充電式バッテリーのリサイクル費用を負担しています。

米国・カナダ国内では、RIDGIDおよび他のバッテリー販売業者がCall2Recycle®プログラムを使用しており、3万箇所以上のネットワークで充電式バッテリーの回収やリサイクルを行っています。使用済みのバッテリーはリサイクル回収場所へお持ちください。回収場所については、電話番号800-822-8837またはwww.call2recycle.orgへお問い合わせください。

EC加盟国: 不良または使用済みのバッテリーパック・バッテリーはガイドライン2006/66/ECに従ってリサイクルしてください。

トラブルシューティング		
問題	問題の推定原因	解決方法
システムの電源が入らない	電源	適合するバッテリーパックを使用していることを確認してください。バッテリー取付部が合致しても全てのバッテリーに互換性があるとは限りません。
		バッテリーを充電してください。
		AC電源に切り替えてください。
メディアを記録できない	USBメモリーが挿入されていない	USBメモリーを挿入してください。ご使用のUSBメモリーが機能しているか、損傷していないか、読み出し専用ではないかを確認してください。
再生の際に音が出ない	スピーカーがミュートになっている	マイクのミュートボタン  の下のLEDが点灯し、アイコンが黄色になっているかどうか確認してください。
	設定と調整	CS12xの設定を開き、スピーカー音量やマイクの感度設定を調整してください。
画面が暗すぎる、あるいは見づらい	画面の反射	画面に直射日光があたらないようにしてください。
	液晶画面設定	液晶画面設定を開き、画面設定を調整してください。
	カメラのLED設定	LED照度ボタン  でカメラのLED照度を調整してください。
測定計数が正確ではない	ドラムまたはプッシュケーブルに対しドラムの搭載カウンターの設定が不正確である	ケーブルの長さ、ケーブルの直径、ドラムの設定が正確か確認してください。
	間違ったゼロ点からカウントしている	適切なゼロ点から測定が開始されているか確認してください。ゼロボタン  を使って、ゼロ点をリセットしてください。
ライブ映像が見られない	スリップリングアセンブリが壊れている、あるいは接続に欠陥がある	すべての整合と接続ピンを確認してください。
		配置とスリップリングアセンブリのピンの状態を確認してください。
	システムケーブルの接続に欠陥がある	システムケーブルの接続を点検してください。コネクタが正しく接続されているか確認してください。

保証や修理について

保証期間：

保証は製品のご購入日から1年間とします。また、ご購入時の領収書は大切に保存してください。保証修理時に必要となります。

保証の範囲：

本機器の製造上および、材料に欠陥があった場合のみ保証の対象となります。

保証の適用対象外の事項について：

誤用、濫用、通常の摩耗や亀裂による故障は、本保証の対象に含まれません。また、消耗品等の自然消耗、劣化などの理由による交換や修理は対象外となります。弊社は、本機器の故障、又はその使用によって生じた、付随的損害または間接的損害に対する一切の責任を負いません。各種アクセサリ類は消耗品等に含まれますので、交換や修理は保証の対象外となります。

保証対象：

製造または材料の欠陥以外の理由で本機器が使用不能になったときには、保証の適用は終了します。

保証や修理を受けるときには：

本機器をご購入いただいた販売店にお持ちください。または、運賃元払いにて弊社修理センターに発送してください。また、修理内容にかかわらず返送時の運賃はお客様のご負担となります。

保証や修理方法：

保証や修理対象の製品は、弊社の選択により、修理または交換して返送いたします。保証対象外の製品については、有償にて修理をいたします。

保証の適用について：

弊社に代わって、販売店、代理店などが本保証を変更したり、別の保証を提供したりすることはありません。

※ 本書記載内容については、製品の仕様変更などにより、予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

© 2019年 Ridge Tool Company 無断複写・複製・転載を禁じます。

この取扱説明書の情報が正確であることを保証するため、ありとあらゆる努力を重ねてきました。Ridge Tool Companyとその関連会社は、予告なしにこの取扱説明書に記載されているハードウェア、ソフトウェア、あるいはその両方の仕様を変更できる権利を保有しています。本製品に関する最新および追加情報は下記のサイトでご覧になれます。www.RIDGID.com 製品向上の結果、この取扱説明書にある写真、その他の(図などの)表示や説明と実際の製品に違いがあることがあります。

RIDGIDとRIDGIDロゴはアメリカ合衆国やその他の国で登録されているRidge Tool Companyの商標です。文書内で言及されているその他全ての登録済み、未登録の商標やロゴに対する財産権は各所有者が所有しています。サードパーティー製品について言及している場合は、情報提供のみを目的としているもので、承認あるいは推奨しているものではありません。

iPad、iPhone、iPod touch、App Storeはアメリカ合衆国やその他の国で登録されているApple社の商標です。「Made for iPod」「Made for iPhone」「Made for iPad」が貼付されている電子アクセサリは、iPod、iPhoneおよびiPadへの接続専用に設計されており、Appleが定める性能基準に適合していることをデベロッパが認定済みです。Appleは本機の操作、安全および規格への適合には一切の責任を負いません。iPod、iPhoneまたはiPadと使用する際、ワイヤレスの性能に影響を与える場合があります。

iOSはアメリカ合衆国やその他の国で登録されているシスコ社の商標または登録商標で、Apple Inc.の許可のもとで使用されるものです。

Bluetoothの文字およびロゴはBluetooth SIG, Inc.が所有しています。

AndroidおよびGoogle PlayはGoogle社の商標です。

Printed in USA

2019-06-21
742-048-509-JA-0A Rev B

RIDGID


EMERSON